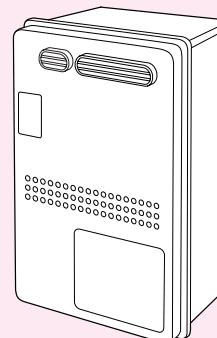


給湯暖房用熱源機

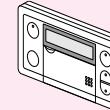
135-H700型
135-H702型
135-H704型
135-H705型
135-H706型

< BL認定品 >
型式名

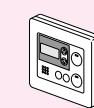
YG2458R
YG2458RT
YG2458RN
YG2458RM
YG2458RH



(135-H700型)



(浴室リモコン)



(台所リモコン)

取扱説明書 99大阪ガス

このたびは大阪ガスの給湯暖房用熱源機をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
・この説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店
にお問い合わせください。
・別添の保証書の内容もよくお読みいただき、必ずお買い上げ日・販売店名等の記入を確かめてください。
・この説明書はいつでもご覧になれるところに保管してください。

おねがい ガスくさいときは、ガス栓を閉め窓を全開にして(火気に注意して) 大阪ガスにご連絡ください。

この取扱説明書は再生紙を使用しています

SAR8265 TM56



SAR8265 T

こんなことができます

| | | | |
|-------------------------------|---|---|---------------|
| お湯を出す |  | 給湯・シャワー設定  お湯の温度をお好みの温度に設定して使用できます。 (目安の温度: ℃) 32 35 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 60 食器洗いなど シャワー、給湯など 給湯など 《高温》を表示 | 15 ペー ジ |
| おふろを自動で沸かす |  | おふろ自働  設定した温度・湯量で自動的にお湯はり ストップ | 19 ペー ジ |
| おふろの追いだきをする <追いだき> (高温さし湯) |  | 追いだき 1秒押し  約60℃のお湯をふろアダプターからさし湯して、 おふろのお湯の温度を上げることができます。 (お好みの温度で自動的に停止しません。) | 21 ペー ジ |
| おふろにたし湯をする <たっぷり> |  | たっぷり  おふろのお湯の量を増やすことができます。 | 23 ペー ジ |
| おふろのお湯をぬるくする <ぬるく> |  | ぬる  おふろのお湯の温度を下げることができます。 | 24 ペー ジ |
| 暖房する |  | 「暖房」  お部屋をあたためることができます。 | 25 ペー ジ |
| おふろの沸き上がり時刻を 予約する |  | おふろ予約  設定した温度・湯量で自動的にお湯はり 設定した時刻に沸き上がり | 27 ペー ジ |

リモコンの特徴

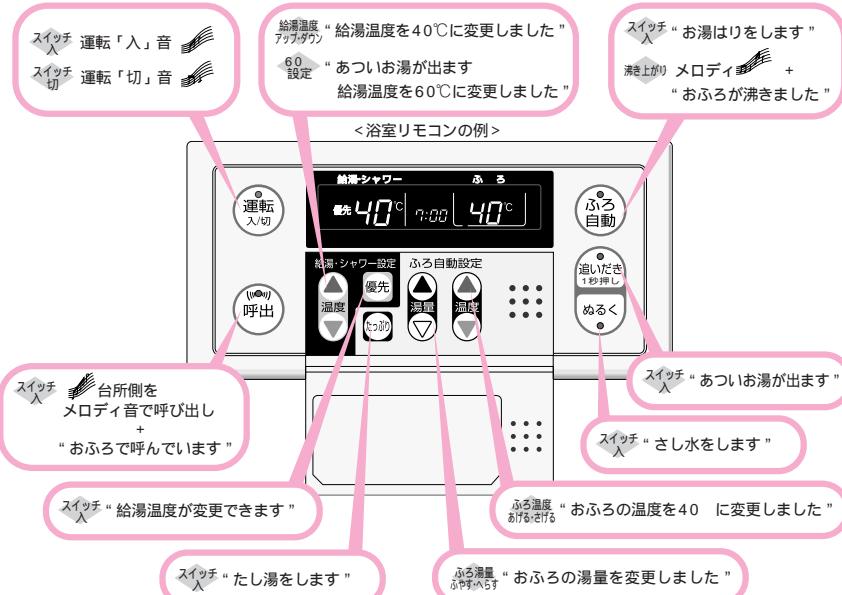
リモコンが音声でお知らせします <音声ガイド>

操作の内容を女性の声やメロディでお知らせします。

台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合には、片方のリモコンで温度設定を変更したことを、もう一方のリモコンでも音声でお知らせします。

お年寄りやお子様にも、耳で聞いて確認できるわかりやすい設計です。

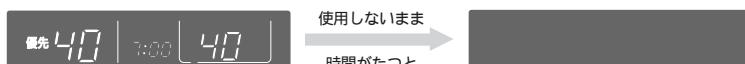
(音声ガイドをやめたり、音量を変更したりすることもできます。(☞P29、30))



リモコンの無駄な電力消費を防ぐ <表示の節電>

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、また画面の焼き付き防止のため、機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。

画面が消えても、運転は「入」の状態です



*再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。

(操作するスイッチによって解除状態が異なります。)

*給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため、画面表示は消えません。



使いのリモコンの名称をお確かめください。

台所リモコンの左上に、138-3090A型の名称を記載しています。

その他別売リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をごらんください。

(浴室リモコンと台所リモコンはセットで138-3090A型です。)

もくじ

| | |
|---------------------|----|
| 必ずお守りください(安全上の注意) | 1 |
| 各部のなまえとはたらき(機器本体) | 7 |
| 各部のなまえとはたらき(リモコン) | 9 |
| 浴室リモコン 138-3090A型 | 9 |
| 台所リモコン 138-3090A型 | 11 |
| 初めてお使いになるときは | 13 |

使いかた

| | |
|----------------------|----|
| 時計を合わせる | 14 |
| お湯を出す/お湯の温度を調節する | 15 |
| お湯はり温度を調節する | 17 |
| お湯はり湯量を調節する | 18 |
| おふろを自動で沸かす | 19 |
| おふろの追いだき(高温さし湯)をする | 21 |
| おふろにたし湯をする(たっぷり) | 23 |
| おふろのお湯をぬるくする(むるく) | 24 |
| 暖房する | 25 |
| 浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす | 26 |
| おふろの沸き上がり時刻を予約する | 27 |
| 各設定を変更する | 29 |

(リモコンの音量・音声ガイド・表示の節電、機器の水抜き)

| | |
|----------------|----|
| 凍結による破損を予防する | 31 |
| 日常の点検・お手入れのしかた | 35 |
| 故障・異常かな?と思ったら | 37 |
| アフターサービスについて | 43 |
| 主な仕様 | 44 |

必ずお守りください(安全上の注意)1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

| | |
|------------|---|
| △危険 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険または、火災が切迫して生じることが想定される内容です。 |
| △警告 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性または、火災が想定される内容です。 |
| △注意 | この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。 |
| お願ひ | 安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。 |

■注意・禁止内容の絵表示



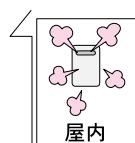
△危険

ガス漏れに気づいたときは、

1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を開める
3. 販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する



屋内に設置しない



一酸化炭素中毒の原因になります。

ガス漏れ時は、絶対に

- ・火をつけない
- ・電気器具のスイッチの入・切をしない
- ・電源プラグの抜き差しをしない
- ・周辺の電話も使用しない

火や火花で引火し、
火災の原因になります。



△警告

異常燃焼・異常臭気を感じたときや、地震・火災などの緊急時は、次の手順に従う

1. 給湯栓を閉める
2. 運転スイッチを「切」にする
3. ガス栓・給水元栓を閉める
4. 販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する

火災・感電・故障などの予防のため。

シャワー使用時は、手で湯温を確認してから使用する



入浴時も、浴そうの湯温を手で確認してから入浴する



やけど予防のため。

シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転「切」にしない

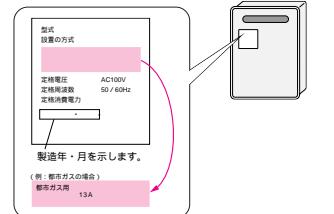
高温に変更されたときのやけど予防のため。
また、低温に変更されたり運転「切」にされると、冷水になって使用者がびっくりする原因になります。

【床暖房が設置されている場合】

床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない

低温やけどのを起こすおそれがあります。
特に、乳幼児・お年寄り・病人など、自分の意志で体を動かせない方、疲労の激しいとき、皮膚の弱い方、皮膚感覚の弱い方、お酒や睡眠薬を飲まれた方などには、まわりの人が注意してください。

必ず銘板に表示のガス・電源で使用する



表示以外のガス・電源で使用すると、異常燃焼し、火災や感電の原因になります。

わからない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

子供を浴室で遊ばせない 子供だけで入浴させない

思わぬ事故の原因になります。

機器の設置・移動および付帯工事は、販売店に依頼する

安全に使用していただくため。

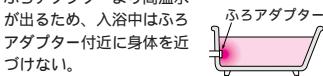
修理技術者以外は修理・分解・改造しない

火災や故障の原因になります。

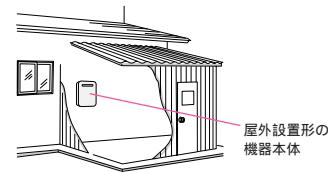
必ずお守りください(安全上の注意)2

(つづき)

 おふろを沸かすとき
(スイッチを押すと)
ふろアダプターより高温水
が流出するため、入浴中はふろ
アダプター付近に身体を近
づけない。
やけど予防のため。



 増改築などで屋内状態にしない
(波板囲いなどをしない)



一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

 燃えやすい物をまわりに置かない
(洗濯物、新聞紙、灯油など)



火災の原因になります。

 灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火の
おそれのある物を機器のまわりで使用し
ない

火災の原因になります。

 浴そうのふろアダプター付近にもぐった
りしない



 スプレー缶を、機器本体や排気口・排気筒
トップのまわりに置かない、使用しない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発・火災の
原因になります。

 床暖房の上に、可燃性ガスの含まれる物
(スプレー缶やライターなど)を置かない

ガスが漏れて周囲にたまり、爆発や火災の原因にな
ります。

 燃えやすい物とは離す
(樹木、木材、箱など)



火災予防のため。

 使用中や使用後しばらくは、排気口・排
気筒トップ・排気筒付近に触れない

△注意

 必ずアースする

機器が故障した場合、感電の原因になります。



電源プラグはぬれた手でさわらない



感電の原因になります。

 電源コード、電源プラグに無理な力を加
えたり、加工をしない

束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物
を乗せたり、衝撃を与えるたりして無理な力を加
えない。傷つけない。加工をしない。

感電、ショート、火災の原因になります。



使用中や使用後しばらくは、排気口・排
気筒トップ・排気筒付近に触れない



やけど予防のため。

 給湯、シャワー、おふろを沸かす、暖
房、乾燥以外の用途には使用しない

思わぬ事故を予防するため。

 床暖房に鋭利な物(画鋲・ダニ防虫剤の
注射針・くぎ・はさみなど)を刺さない

水漏れの原因になります。

 電源プラグは、コード
を持たずにプラグを持
って抜く



コードを持って抜くと、コードが破損し、発
熱、火災、感電の原因になります。

 電源プラグは根元まで
確実に差し込む



差し込みが不充分だと、感電や火災の原因にな
ります。

 電源プラグのほこりはときどき取る

ほこりがたまると、火災の原因になります。

 太陽熱温水器とは絶対に接続しない

お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器
の故障の原因になります。

 乾電池に関する注意(お願い)

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に
処理を依頼してください。

もしお客様で旧機器の処理をされる場合、乾電
池を使用している機器は、乾電池を取り外して
から正規の処理をしてください。

 ホットカーペットと併用しない

床仕上げ材の変色や変形の原因になります。

必ずお守りください(安全上の注意)3

お願い

機器や配管に長時間たまつた水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない
雑用水として使用してください。

浴そうのふろアダプターをタオルなどでふさがない穴に物を詰めない



おふろ沸かしができません。
機器の故障の原因になります。

業務用のような使いかたをしない

製品の寿命を短くします。
業務用のような使いかたをした場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しない

給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものは、ときどきフィルター(金網)を掃除する

わからない場合は、販売店または、もよりの大坂ガスに確認してください。

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機器の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはつたりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

停電後(または電源プラグを抜いたあと)は、設定した現在時刻を確認する

停電すると運転が停止し、また設定した現在時刻がリセットする場合があります。

水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない井戸水または温泉水は給水口に接続しない

水質によっては、機器を腐食させる原因になります。

停電時、ふろアダプターから水が出ていないか確認する

追いだき中に停電すると、ふろアダプターから水が流れっぱなしになりますので、給水栓を閉じてください。

リモコンを分解しない
故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使用しない
変形する場合があります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに故意に水をかけない
防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

台所リモコン・増設リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気をあてない
炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

この機器の純正部品以外は使用しない
思わぬ事故の原因になります。

運転スイッチ「切」時にお湯側から水を出さない
お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。

運転スイッチ「切」時にお湯側から水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になります。
シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

浴そう、洗面台はこまめに掃除する
湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

(つづき)

排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシ(網入りガラスなど)に当たらないように設置する(増改築時注意)

ガラスが割れたり変色する原因になります。

使用時の点火、使用後の消火を確認する
ガス事故防止のため。

積雪時には給気口、排気口・排気筒トップの点検、除雪をする

雪により給気口、排気口・排気筒トップがふさがれると不完全燃焼し、機器の故障の原因になることがあります。

冬期は、凍結予防処置をする(☞P31~34)
凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

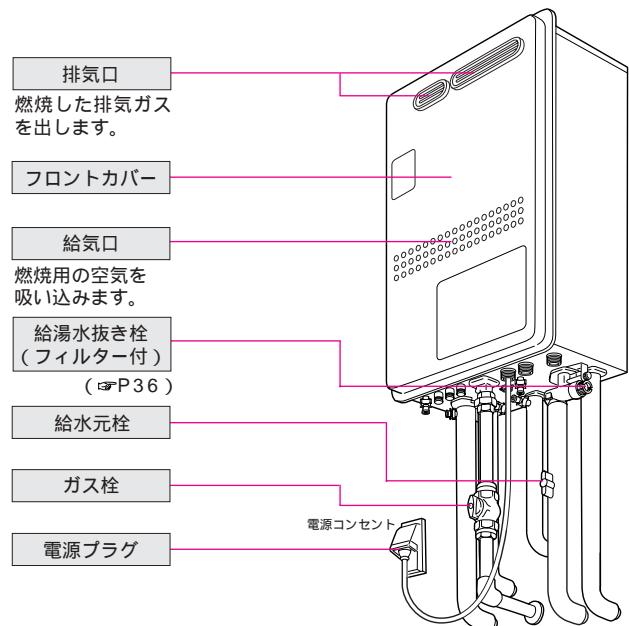
長期間使用しない場合、必要な処置をする
(☞33,34)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

各部のなまえとはたらき(機器本体)

【屋外設置壁掛け】

135-H700型



(例:135-H700型)

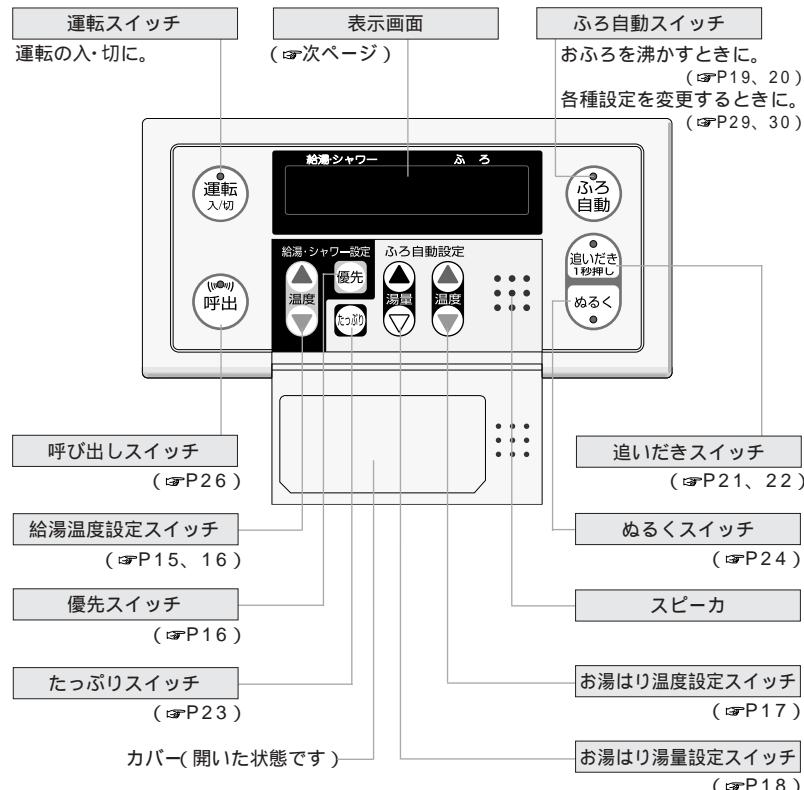
上のイラストは施工例です。
配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

| 屋外設置形 | PS扉内設置形 | PSアルコープ設置形 | PS扉内設置後方排気延長形 | PS扉内設置上方排気延長形 |
|-------|-----------|------------|---------------|---------------|
| | 135-H702型 | 135-H704型 | 135-H705型 | 135-H706型 |
| | | | | |

各部のなまえとはたらき(リモコン-1)

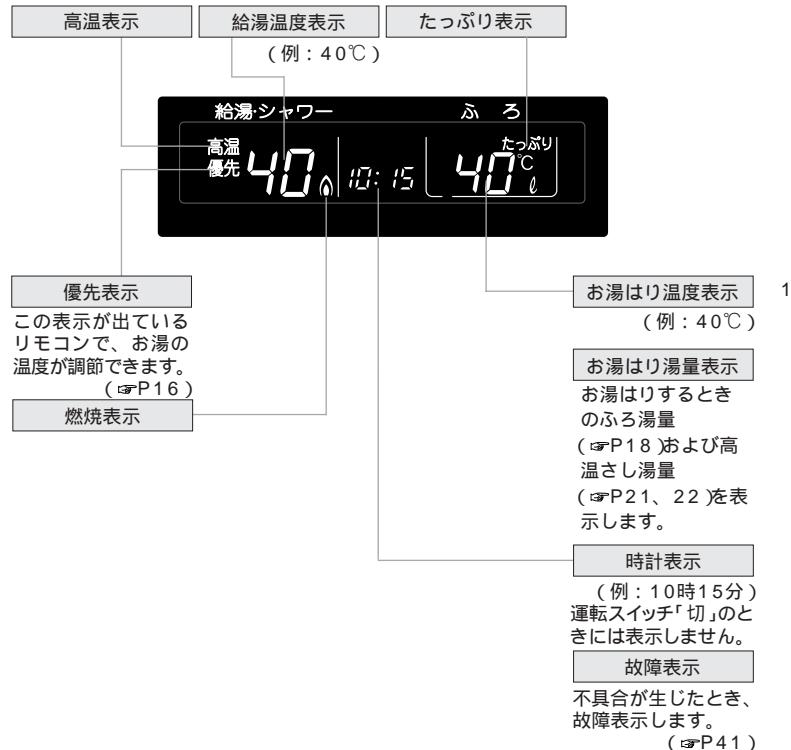
浴室リモコン(138-3090A型)<別売品>

(浴室に取り付けます)



表示画面

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。



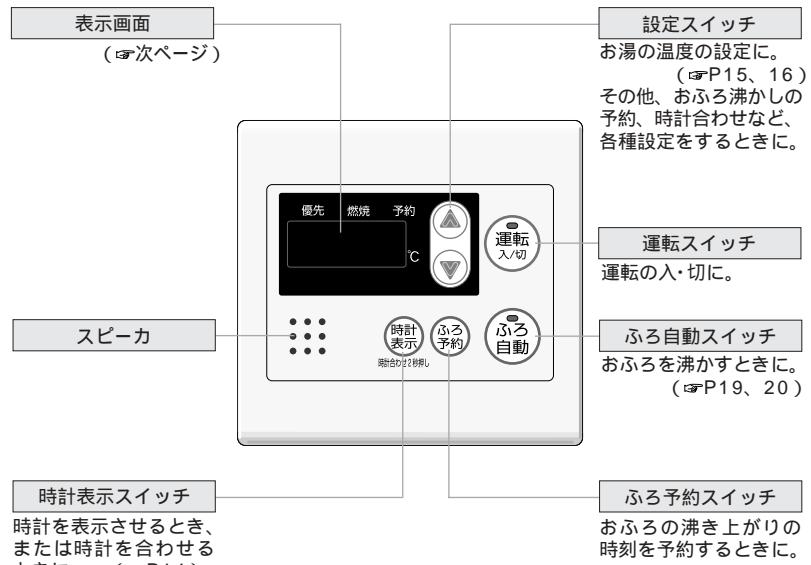
1: お湯はりする湯温の設定温度を表示します。
(浴そう内の温度表示ではありません。)

他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をごらんください。

各部のなまえとはたらき(リモコン-2)

台所リモコン(138-3090A型)<別売品>

(台所などに取り付けます)



表示画面

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。



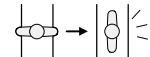
他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をごらんください。

初めてお使いになるときは

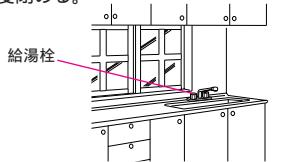
初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1 ~ 4 の手順でおこなってください。

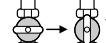
1 給水栓を全開にする。



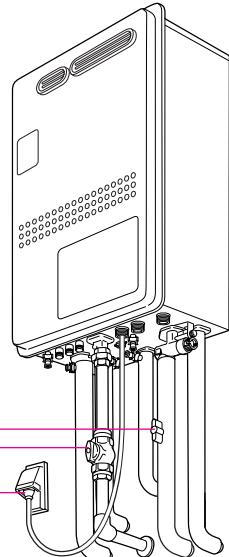
2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し、再度閉める。



3 ガス栓を全開にする。



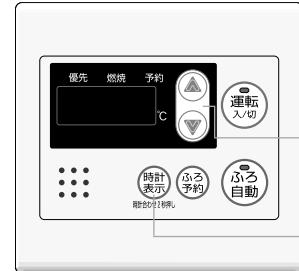
4 電源プラグを差し込む。
ぬれた手でさわらないで



(例：135-H700型)

使いかた 時計を合わせる

(台所リモコン)



運転スイッチの「入・切」に関係なく時計合わせや時計表示ができます。
(イラストは「切」の状態です)

2

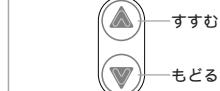
1, 3

時計を合わせる

1 時計表示スイッチを約2秒押す
(「0:00」が点滅するまで)



2 時計を合わせる



一度押す毎に1分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。



例：「午前10時15分」のとき

3 時計表示スイッチを押す



点滅から点灯に変わり、時計が動き出します。



時計を表示させる

時計表示スイッチを押してください。
もう一度押すと、表示が消えます。



時計表示中に、お湯を使用したりお湯の温度を変更したりすると、時計表示は消えます。
お湯の使用中や、60°Cの高温設定時に時計表示スイッチを押すと、10秒間時計表示し、その後、元の画面表示に戻ります。
停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電すると「0:00」に表示が変わりますので、時計合わせをしなおしてください。

使いかた

お湯を出す/お湯の温度を調節する

(浴室リモコン)



1

ここでは浴室リモコンでご説明します

<運転スイッチ「切」のとき>

1 運転スイッチを
「入」にする



2

(台所リモコン)



2

1



前回に設定した給湯温度
(例: 40°C)



やけど予防のために。

- シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、リモコンの給湯温度表示を確認し、手でお湯の温度を確認してから使用してください。
- 60°Cに設定したときは、
 - 音声で「あついお湯が出ます」
 - 約10秒間、高温表示が点滅後、点灯でお知らせします。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。
60°Cの高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
- シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。
- シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は《優先》を切り替えないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。
- 少量の湯を出していくと開閉を繰り返すと、設定温度より高温になることがありますので注意してください。



約10秒間 点滅 点灯



<一度設定すると記憶します>

2 給湯温度設定スイッチで
給湯温度を調節する
(変更しないときは温度を確認する)



点灯確認



変更した給湯温度

3 給湯栓を開ける



4 使用後は
給湯栓を閉める



消灯

お湯の温度の目安

(°C : 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

| | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|-----------|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 32 | 35 | 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 60 |
| 食器洗いなど | シャワー、給湯など | 給湯など | 高温 | | | | | | | | | | | |

初期設定(工場出荷時)= 40°C

<故障ではありません>

*低温、食器洗いなどに設定したときは、水温が高い場合、お湯の温度が設定温度よりも高くなることがあります。

*給湯栓を開いた直後は、湯温を安定させるため、一定時間湯量が少なくなることがあります。(☞P38)

お湯の温度の調節ができない場合は、以下の操作をしてください - 優先切替(シャワーなどお湯を使用中のとき、《優先》を切り替えないでください) 設定温度は例です。

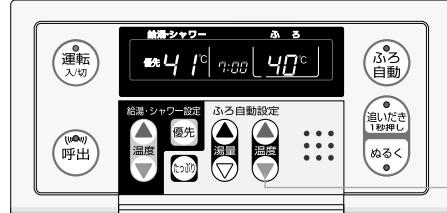
| | 湯温調節できない状態 | 湯温調節するには(優先切替) | 湯温調節できる状態 |
|--------|-----------------|-----------------------------|-----------|
| 浴室リモコン | 「優先」表示していない | 優先スイッチを押す | 表示 |
| 台所リモコン | 点灯していない | 運転スイッチを一度「切」にし、再度「入」にする | 点灯 |

ふろ運転中にこの操作をするとふろ運転が停止します。

使いかた

お湯はり温度を調節する

(浴室リモコン)



一度設定した温度は、次回変更するまで記憶しています。

1

運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 ふろ自動設定の温度スイッチで お湯はり温度を調節する



お湯はり温度

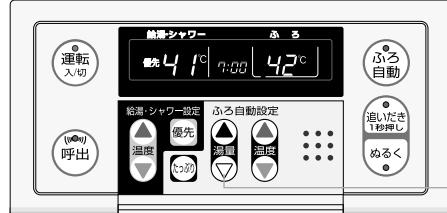
| お湯はり温度の目安 | | | | | | | |
|--|-----|-----|----|----|----|----|----|
| (℃: 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの 条件により、実際の温度とは異なります。) | | | | | | | |
| 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 |
| ぬるめ | ふつう | あつめ | | | | | |

初期設定(工場出荷時)= 40°C

使いかた

お湯はり湯量を調節する

(浴室リモコン)



一度設定した湯量は、次回変更するまで記憶しています。

1

運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 ふろ自動設定の湯量スイッチで お湯はり湯量を調節する



お湯はり湯量

お湯はり湯量の目安 = 初期設定値(工場出荷時)= 180 l

| | | | |
|------------|--------|--------|--------|
| 浴そう | 1人用 | 1.5人用 | 2人用 |
| 湯量の めやす | 約160 l | 約200 l | 約240 l |

- お湯はり湯量は 40 l ~ 260 l (20 l 刻み) と 300 l、350 l、400 l 設定ができます。
- 表示されている湯量は目安として使用してください。

使いかた

おふろを自動で沸かす



ここでは浴室リモコンでご説明します

運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうのふたをする。



<運転スイッチ「切」のとき>

1 運転スイッチを「入」にする



△注意

- 浴そうに残り湯(水)がある場合、お湯があふれたり設定温度にならない場合があります。

お湯はり温度・湯量の変更のしかた

17 ~ 18 ページ参照

△警告

やけど予防のために。



お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。お湯はりが終わると給湯設定温度のお湯が出ますので、給湯を高温に設定しているときはご注意ください。

2 ふろ自動スイッチを「入」にする



- お湯はりを開始します。



沸き上がり

- メロディーでお知らせします。



入浴できる状態に近づくと、ランプが速い点滅に変わり、“もうすぐおふろが沸きます”と音声でお知らせします。



- 途中でおふろ沸かしをやめたいとき、ふろ自動スイッチを「切」にする。(ランプ消灯)

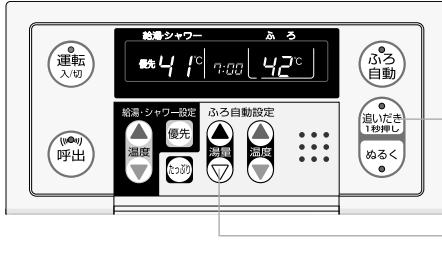


表示の節電中(『リモコンの特徴』P29、30)の場合でも、ふろ自動スイッチを押すと運転を開始します。

使いかた

おふろの追いだき(高温さし湯)をする

(浴室リモコン)



おふろのお湯の温度をあげたいときは、
スイッチを長押しすると高温(60°C)のお湯を差し湯して、おふろのお湯の温度をあげます。

1



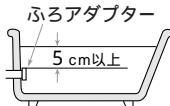
2

おふろのお湯の量が増えます。

運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

運転前の準備

浴そうのふろアダプター上部より5cm以上お湯(または水)が入っているか確認する。



1 追いだきスイッチを1秒以上押す



点灯
“あついお湯が出ます”と音声でお知らせします。



点灯
さし湯量
初期設定 = 20 l

表示の節電中(☞リモコンの特徴 P29、30)の場合でも、
追いだきスイッチを1秒以上押すと運転を開始します。

警告

ふろアダプターから熱いお湯が出ます。



やけど予防のため

- ふろアダプター付近は熱いので、さわらないでください。
- 追いだき停止後も、ふろアダプターから少しの間、熱いお湯が出ます。
- 追いだきを入浴せずに使うときは、湯加減を手で確認し、よくかきませてから入浴してください。
- 浴槽にお湯(または水)が入っていない場合、追いだきはしないでください。
- 追いだき運転中は、浴槽の排水栓を絶対に抜かないでください。

残り湯を沸かし直す場合

- 冬場極端に温度が低い残り湯を沸かし直す場合、高温さし湯、最大調節湯量40 lでは、適温にならない場合があります。
その場合は再度追いだきスイッチを押してください。

注意

- 沸かしすぎに注意してください。
お好みの温度で自動的に停止しません。湯温が適温になったら、追いだきスイッチを押して止めてください。
やけどのおそれがあります。

2 お湯はり湯量設定スイッチで、さし湯量を調節する

ふろ自動設定



さし湯量
(例: 30 l)

20、30、40 l の値で調節できます。(目安の量)
• 湯量は、一度使用したあとは、20 l の設定に戻ります。

スイッチ操作後、約10秒するとさし湯量表示は消えます。



追いだき(高温さし湯)完了



- 追いだきが完了すると、追いだきスイッチのランプが消灯します。



消灯

追いだきを途中でやめたいとき

もう一度、追いだきスイッチを押す。(ランプ消灯)

ランプ消灯後しばらくして、燃焼表示(▲)が消えます。



注意

- お好みの温度で自動的に停止しません。湯温が適温になったら、再度追いだきスイッチを押して止めてください。
やけどのおそれがあります。

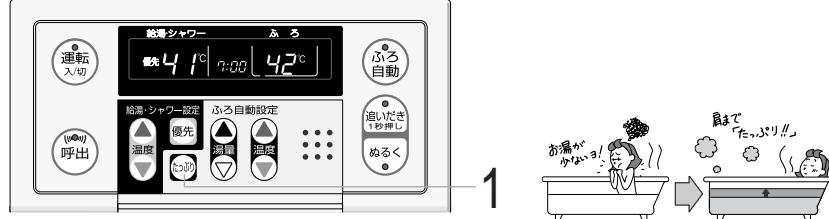
- 追いだき運転中に給湯・シャワーを使用すると、追いだき運転は一時停止し、給湯設定温度のお湯が出ます。給湯・シャワーを使用したあと、“あついお湯が出ます”と音声でお知らせし、追いだき運転を再開します。

- 「おふろの追いだき」は、おふろのお湯はり中は使用できません。

使いかた

おふろにたし湯をする(たっぷり)

(浴室リモコン)



運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 たっぷりスイッチを押す



お湯を約20秒たし湯し、自動的に止まります。
(お湯の温度はふろ設定温度です。)



表示の節電中(『リモコンの特徴』P29、30)の場合でも、
たっぷりスイッチを押すと、運転を開始します。

たし湯《たっぷり》を途中でやめたいとき

もう一度、たっぷりスイッチを押す。
(たっぷり表示消灯)

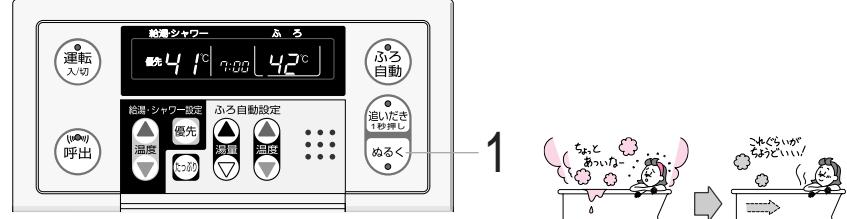


「たし湯」中に台所やシャワーなどでお湯を使うと、ふろ設定温度のお湯が出ます。
「たし湯」は、おふろの自動沸かし中は使用できません。

使いかた

おふろのお湯をぬるくする(ぬるく)

(浴室リモコン)



運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 ぬるくスイッチを押す

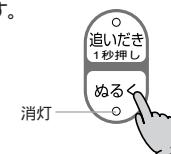


10秒の水がはいり、約3秒のお湯がはいってから停止します。

表示の節電中(『リモコンの特徴』P29、30)の場合でも、
ぬるくスイッチを押すと、運転を開始します。

ぬるく《さし水》を途中でやめたいとき

もう一度、ぬるくスイッチを押す。
(ランプ消灯)



約3秒のお湯がはいってから
停止します。

「ぬるく」は、お湯の使用中または「おふろの自動沸かし」のお湯はり中は使用できません。
「ぬるく」中に台所などの給湯栓を開けると、「ぬるく」は一旦中止されます。

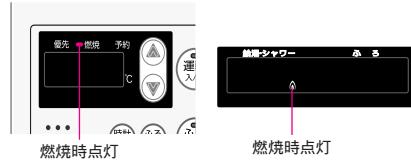
使いかた

暖房する

1 暖房する部屋の 放熱器の運転スイッチを「入」にする

機器が運転します。

<台所リモコン表示画面> <浴室リモコン表示画面>



燃焼時点灯

2 放熱器の温度調節をする

(温度調節機能のある放熱器のみ)

設定温度に合わせて、機器が能力を調節します。

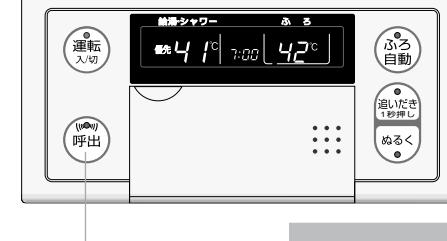
運転スイッチの「入・切」に関係なく暖房運転できます。
(イラストは「切」の状態です)

放熱器の運転方法・温度調節の方法については、放熱器側の取扱説明書にしたがってください。
暖房水は自動的に補給されますので、給水栓は開いたままにしておいてください。

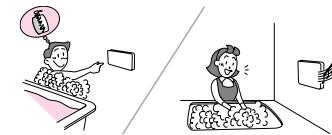
使いかた

浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす

(浴室リモコン)



浴室にいるときに、何か必要な物があったり
気分が悪くなつて人を呼びたいとき、呼び出し
スイッチで知らせることができます。
(インターホンではないので会話はできません。)



呼び出しスイッチを押す



メロディで呼び出します。
押し続けると、手を離すまで
メロディをくりかえします。

使いかた

おふろの沸き上がり時刻を予約する

(台所リモコン)



2
1, 3

予約時刻(沸き上がり時刻)の
約30分~60分前におふろ沸
かしを開始するため、60分前
までには予約してください。

運転前の準備

- 浴そうの排水栓を閉める。
- 浴そうのふたをする。
- お湯はり温度とお湯はり湯量を確認する。(浴室リモコンで確認)



お湯はり湯量

- 現在時刻が正しいかどうか確認する。



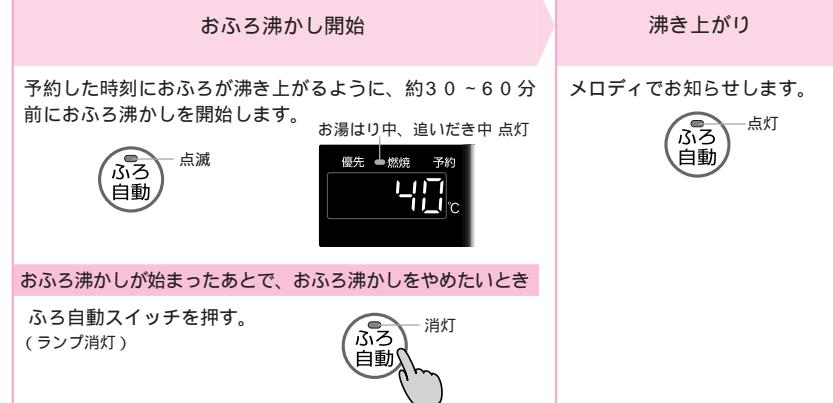
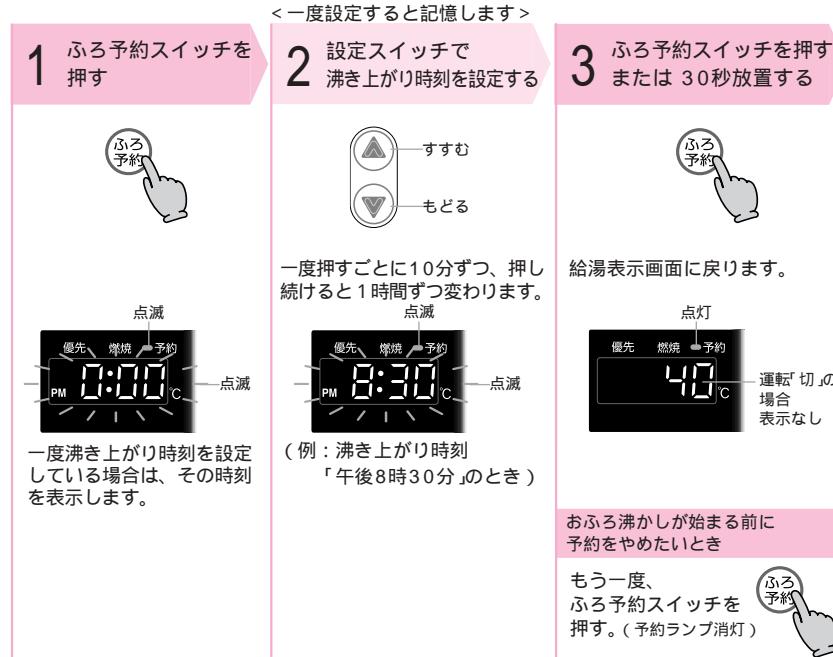
やけど予防のために。



お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、お湯はり設定温度のお湯が出ます。

お湯はりが終わると給湯設定温度のお湯が出ますので、給湯を高温に設定しているときはご注意ください。

運転スイッチ「入・切」に関係なく予約できます。(イラストは「入」の状態です)
予約したおふろ沸かし中にお湯を使うと、沸き上がり時刻が遅くなる場合があります。



使いかた

各設定を変更する(リモコンの音量・音声ガイド・表示の節電、機器の水抜き)



| | | | |
|---------------|------|------------|---------------------------|
| が 設 定 の よう ます | 右できま | リモコンの音量 | それぞれのリモコンで設定してください |
| | | リモコンの音声ガイド | |
| | | リモコンの表示の節電 | |
| | | 機器の水抜き | 浴室リモコン・台所リモコンのどちらでも操作できます |

1 運転「切」にする

運転「切」の状態でのみ、各設定の変更ができます。



2 ふろ自動スイッチを2秒間押す

ピッとなるまで(2秒間)押す。
(はじめ浴室リモコンと台所リモコンは「音量設定モード」を表示します)



3 ふろ自動スイッチで設定モードを選ぶ



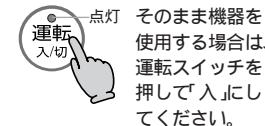
4 給湯温度設定スイッチまたは設定スイッチで変更する



それぞれの変更をします。

次ページ 4

5 設定が完了すれば運転スイッチを押すまたは30秒放置する



そのまま機器を使用する場合は、運転スイッチを押して「入」にしてください。
使用しない場合は、そのまま30秒放置しておくと運転「切」の状態に戻ります。

押すごとに切り替わります。

次ページ 3

の節電、機器の水抜き

表示画面は浴室リモコンでご説明します

= 初期設定(工場出荷時)

3 ふろ自動スイッチで設定モードを選ぶ (押すごとに切り替わります)

「1」にする



「2」にする



「3」にする



「5」にする



4 (台所リモコン)設定スイッチで変更する (浴室リモコン)給湯温度設定スイッチで変更する

| | | | | |
|--------|----|---|---|---|
| リモコン表示 | 0 | 1 | 2 | 3 |
| 音の大きさ | なし | 小 | 中 | 大 |

「0」の設定でも「呼び出し音」(P26)と高温差し湯時の「あついお湯が出ます」の音声は鳴ります。

| | |
|-------|---------------|
| □(あり) | 操作音と声でお知らせします |
| □(なし) | 操作音のみでお知らせします |

操作音と声の両方とも鳴らさないようにするには、音量を「0」に設定してください。

| | |
|--------|---|
| □(する) | 無駄な電力消費を防ぐため、機器を使わないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと画面表示が消えます。(運転ランプのみ点灯)(リモコンの特徴) 給湯温度を60°Cに設定している場合は、安全のため、表示の節電はしません。 |
| □(しない) | 運転「入」の状態ならば、画面表示は消えません。(リモコンの特徴) |

| | |
|-----------|------------------------------|
| 機器の水抜きモード | 機器の水抜きをするときに「□」にしてください。(P33) |
|-----------|------------------------------|

凍結による破損を予防する -1

お願い

- * 暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがあります。
- * 凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

りますので、以下をお読みいただき、必ず必要な処置をしてください。

機器内は凍結予防ヒーターで自動的に凍結予防します

電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かない。
(運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。)

* 給水・給湯配管や、給水元栓およびふろ配管などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒータを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。(わからないときは、販売店に確認してください。)

浴そうの水を排水する。

暖房回路を凍結予防するためには、ガス栓を開いたままにしておく。

* 自動的に暖房運転(燃焼)して暖房回路の水をあたため、凍結を予防します。
(放熱器の種類によっては、暖房回路の凍結予防ができない場合があります)

* 不凍液を使用している場合もあります。
・不凍液は大阪ガス指定品を使用してください。
指定以外の不凍液は、機器故障の原因になりますので、使用しないでください。
・不凍液の取り扱いは、不凍液の説明書に記載してある方法で正しく使用してください。

冷え込みが厳しいとき(注)は、以下の処置をする。

機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。

1. 運転スイッチを「切」にする。
2. おふろの給湯栓を開いて、少量の水(1分間に約400cc…太さ約4mm)を流したままにしておく。
サー付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定してください。
3. 流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する。
結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態で給湯栓から水を出さないようにお願いしていますが(P5)、凍結予防の処置の場合は問題ありません。



(注) 外気温が極端に低くなる日(-15℃以下)や、それ以上の気温でも風のある日

- * サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。
やけど予防のため。
- * この処置をしても凍結するおそれのある場合には、次ページの要領で水抜きをおこなってください。

凍結して水が出ないとき

1. ガス栓・給水元栓を閉める。
2. リモコンの運転スイッチを切り、給湯栓を開ける。
3. ときどき給水元栓を開け、水が出ることを確認する。
4. 水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認の上使用してください。
この処置でガス栓を閉めても、ポンプの循環で暖房回路の凍結予防は保たれます。
ただし、ガス栓が『閉』になっているため、暖房側点火故障表示『113』を表示することがあります。

凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。(暖房運転もしないでください)
機器の故障の原因となります。

凍結による破損を予防する -2

長期間使用しないときは、水抜きをしてください

⚠ 注意



お湯の使用後は、機器内のあ湯が高温になっていますので、機器が
冷えてからおこなってください。
高温注意 やけど予防のため。

- 右ページイラストを参照してください。
- 水抜き栓などからお湯または水が約850cc出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

ガス栓・給水栓を閉める

- ガス栓を閉める。
- 給水栓を閉める。

機器の水抜き

- 浴そう内の水を完全に排水する。
- リモコンの運転スイッチを「切」にする。
P29~30 各設定を変更する」の要領で「機器の水抜き」の設定をする。
- すべての給湯栓を全開にする。
- 1 給湯水抜き栓①(フィルター付)を左に回して開け、外す。
(排水します)
- 2 エアーチャージ栓を左に回して開ける。
- 3 給湯水抜き栓②を左に回して開け、外す。(排水します)
- ふろ水抜き栓①②を左に回して開け、排水します。
- 機器フロントカバー下部にあるラベルで、不凍液が入っているかどうか確認する。



<不凍液が入っている場合>以下の9の操作は必要ありません。

<不凍液が入っていない場合>以下の9の操作で水抜きしてください。ただし、放熱器や暖房配管の凍結予防はできません。

- 暖房水抜き栓①②③を左に回して開ける。

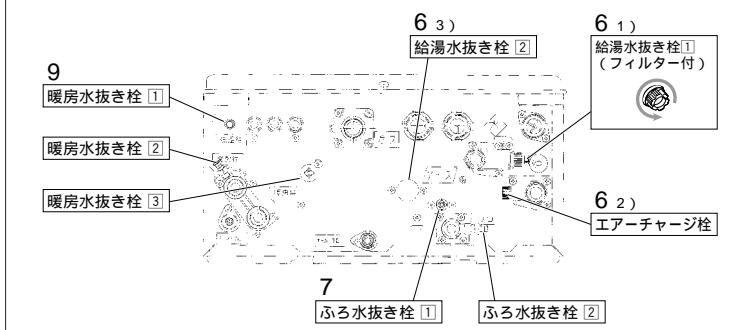
最後に

- 電源プラグを抜く。ぬれた手でさわらないで

- すべて排水されたことを確認したあと、すべての水抜き栓・エアーチャージ栓、すべての給湯栓を閉める。

（注）* ふろ側の水抜きをおこなったあとは、浴そうに水を流しません。
* 水抜きを中止する場合は、運転スイッチを「入」にしてください。
* 水抜きの途中で電源コンセントを抜かないでください。

<下から見た図>



水抜き後の再使用のとき

- すべての水抜き栓・エアーチャージ栓・給湯栓が閉まっていることを確認する。
- 給水栓を開ける。
- すべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
- ガス栓を開け、電源プラグをコンセントに差し込む。

通水後初めての暖房使用で、リモコンに故障表示《543》《173》が出る場合
放熱器側の運転スイッチとリモコンの運転スイッチをいったん「切」にし、機器の給水栓が開いていること・
すべての暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し、電源プラグを抜き、再度電源プラグを差し込んで再使用
してください。

日常の点検・お手入れのしかた

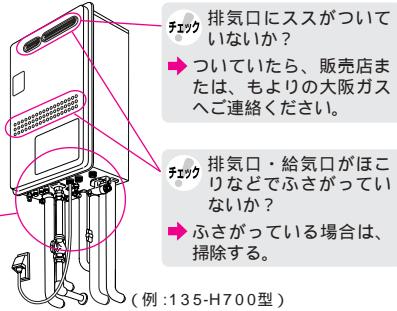
⚠ 注意



点検・お手入れは、運転「切」にしておこなってください。
お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷
えてからおこなってください。
やけど予防のため。

点 檢(月1回程度)

チェック 機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・
木材・灯油・スプレー・缶など、燃えやすい
ものを置いていないか?
▶ 燃えやすいものを置かない。(☞P3)



チェック * 機器の外観に異常な変色や傷はないか?
* 運転中に機器から異常音が聞こえないか?
* 機器・配管から水漏れはないか?
▶ 現象があった場合は、販売店または、もより
の大坂ガスへご連絡ください。

お手入れ(月1回程度)

機 器 本 体

機器本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと充分水気をふきとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

リ モ コン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使用しないでください。
変形する場合があります。

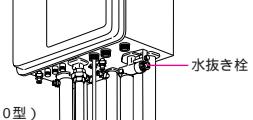
浴室リモコン・防水型増設リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
(台所リモコン・増設リモコンは防水タイプではありません。)

給湯水抜き栓(フィルター付)

給湯水抜き栓のフィルターにゴミ等が詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、運転「切」にして機器が冷えてからおこなってください。(やけど予防のため)

水抜き栓などからお湯または水が出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。



1. 給水元栓を閉める。
2. すべての給湯栓を開ける。
3. 水抜き栓を外す。(注1)
4. 配管とつながっているバンドから外す。
5. フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。(注2)
6. 元どおりに水抜き栓を取り付ける。

(例: 135-H700型)



(注1)このとき水(湯)がお出します。

(注2)水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください。

7. すべての給湯栓を閉める。
8. 給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。

<定期点検のすすめ(有料)>

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

故障・異常かな？と思ったら-1

「温度」に関すること

| | |
|--------------------------|--|
| 給湯栓を開いてもお湯が出てこない | * ガス栓・給水元栓が全開になっていますか? * 断水していませんか? * 給湯栓は充分開いていますか? * ガスマーティ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか? * 給湯水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっていますか?(☞P36) * 凍結していませんか? * 運転スイッチは「切」になっていませんか? |
| 給湯栓を開いてもすぐお湯にならない | * 機器から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。 |
| 低温のお湯が出ない | * ガス栓・給水元栓が全開になっていますか? * 給湯温度設定は適切ですか?(☞P15、16) * 水温が高いときに、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなることがあります。 * 少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなることがあります。 |
| 高温のお湯が出ない | * ガス栓・給水元栓が全開になっていますか? * 給湯温度設定は適切ですか?(☞P15、16) * お湯はりまたはたし湯中に台所などでお湯を使用すると、お湯はり設定温度のお湯が出ます。お湯はりまたはたし湯が終わっても、お湯の使用をいったんやめるまでは、高温のお湯は出ません。(給湯温度設定が高温のときのやけど予防のため) リモコンの表示はそのままです。 <例：給湯温度の設定60℃　お湯の温度40℃> |
| 給湯栓を絞ると水になった | * 給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5L以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。 |
| 給湯温度の調節ができない | * 操作しているリモコンの優先ランプは点灯していますか?(☞P16) |
| お湯はりお湯がぬるい お湯はりお湯があつい | * お湯はり温度設定は適切ですか?(☞P17) |
| ふろ設定温度どおりに沸き上がらない | * お湯はり中にふろ温度を低く設定しなおした場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなることがあります。 |

「湯量」に関すること

| | |
|------------------------|---|
| 給湯栓から出るお湯の量が変化する | * お湯を使用中、他の場所でお湯を使用したり、おふろのお湯はりをすると、お湯の量が減る場合があり、水道の圧力や配管条件によつては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。 * お湯の温度を安定させるため、お湯の出始めは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。 * 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。 |
| おふろの自動沸かしで、設定した湯量にならない | * お湯はり湯量設定は適切ですか?(☞P18) * おふろの自動沸かしが完了しないうちにふろ自動スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりするのを繰り返すと、お湯があふれることができます。 |

「リモコン」に関すること

| | |
|---|---|
| 運転ランプが点灯しない | * 停電していませんか? * 電源プラグが差し込まれていますか? |
| 表示画面(液晶)が乱れている | * リモコンを乾いた布で拭いた場合、液晶表示が乱れることがあります。(30分以上放置しておくと正常に戻ります) |
| 時計表示が0:00になっている | * 停電後、再通電すると時計表示が0:00になりますので時計合わせしなおしてください。なお、給湯・お湯はり設定温度表示・お湯はり湯量表示などもお買い上げ時の設定に変わることがありますので、確認してください。 |
| リモコンの画面表示がいつのまにか消えている | * 機器を使用しないまま約10分たつと画面表示が消えます。(☞リモコンの特徴)P29、30) 再使用したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。 |
| スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない (例)運転スイッチを押して「切」にしたはずなのに切れていられないなど… | <欄外のスイッチの場合> * 表示の節電中にスイッチを1回押すと、表示の節電を解除し、もう1回押すとそのスイッチの機能がはたらきます。 運転「入・切」は、ランプの点灯・消灯で確認してください。 |
| 表示の節電の状態にならない | * 表示の節電「する」の設定になっていますか?(☞P29、30) * 給湯温度を60℃に設定している場合は、表示の節電にはなりません。 |

運転スイッチ・給湯温度設定スイッチ・お湯はり温度設定スイッチ

故障・異常かな？と思ったら-2

「音」に関するここと

| | |
|--|---|
| 浴そうのふろアダプターから「ボコ、ボコ」と空気の出る音がすることがある | *おふろの配管などにたまつた空気や、逆流防止機能装置から入った空気が出る音で、異常ではありません。 |
| 運転を停止してもしばらくの間ファンの回転音(ブーン)がする 運転スイッチを「入・切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとモーターが動く音(クックッ、クー)がする | *再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために、機器が作動している音です。 |
| ポンプの回転音(ウーン)がする | *長期間使用しない場合に、床暖房回路内にたまつた空気を抜き、次回使用するときに支障がないようにするためにポンプが自動的に回ります。(1ヶ月ごと約8分間) *凍結予防のため、ポンプが回り暖房燃焼します。 |

その他

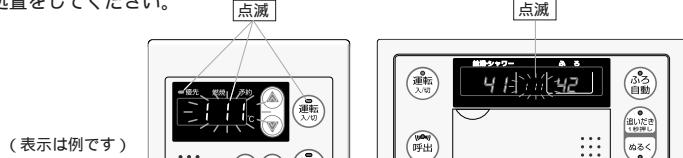
| | |
|--|---|
| 使用中に消火した | *ガス栓・給水元栓が全開になっていますか? *断水していませんか? *給湯栓は充分開いていますか? *ガスマーティ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか? |
| 寒い日に排気口・排気筒トップから湯気が出る | *冬に吐く息が白く見えるように排ガス中の水蒸気が白く見えます。 |
| お湯が白く濁って見える | *これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。 ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違い、無害です。 |
| おふろのお湯はり湯量が通常より少ない | *おふろのお湯はり中にお湯を使った場合、お湯はりに使うお湯の一部を給湯で使うため、お湯はり湯量が少くなります。 |
| 追いだきスイッチを押しても追いだきしない | *浴そうのふろアダプター上部より5cm以上お湯または、水が入っていますか? *水がふろアダプターより上部にある場合は、しばらくしてから再度追いだきスイッチを押してください。 |
| エアーチャージ栓(過圧防止安全装置)から、お湯(水)が少しの間出ることがある | *機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、エアーチャージ栓から水滴が落ちることがあります。 |
| 水が青く見える 浴そうや洗面台が青く変色した | *水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶け出して青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴そうや洗面台が青く変色したりすることがあります。健康上問題ありません。浴そうや洗面台はこまめに掃除することにより、発色しにくくなります。 |
| ふろアダプターから水が流れっぱなしになる | *追いだき中に停電すると、ふろアダプターから水が流れっぱなしになりますので、給水元栓を閉じてください。 |

故障・異常かな？と思ったら-3

故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、時計表示部に故障表示が点滅します。

下表に応じた処置をしてください。



| 故障表示 | 原 因 | 処 置 |
|-------------------|---|--|
| 011 | 給湯を連続60分以上運転したため | 給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。 |
| 111 | 給湯側の点火エラーが生じたため | 運転スイッチを「切」にし、右ページ の事項を確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。 |
| 113 | 暖房側の点火エラーが生じたため | 運転スイッチと放熱器側の運転を「切」にし、右ページ の事項を確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチと放熱器側の運転を「入」にして、暖房運転を押し、表示が出なければ正常です。 |
| 152 | ふろアダプターが閉塞したため | 運転スイッチを「切」にし、浴そうの水位がふろアダプター上部より5cm以上あることを確認して、問題があれば処置してください。 ふろ配管内の高温水が冷めるまでしばらく待って、運転スイッチを「入」にし、操作してください。 |
| 151 | お湯の温度が設定温度より異常に上がりすぎたため | 給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして、給湯栓をもっと開いて使用してください。 |
| 152 562 542 | 断水などで水が通っていないため(おふろの自動沸かし、追いだき、たし湯、さし水の時) | 給水元栓が開いているか、断水していないか(カランから水が出るか)を確認し、いったん運転スイッチを「切」にし、通水を確認してから再使用してください。 |
| 901 903 | 機器の燃焼に異常が生じたため | 修理を依頼してください。 |
| 101 103 | 排気に異常が生じたため、安全のために給湯能力を低下させます | 能力低下の状態で使用できますが、安全のため点検を受けてください。 |
| 991 993 | 機器の燃焼に異常が生じたため | 修理を依頼してください。 |

確認事項

- ガス栓が開いているか
- ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していないか

以下の場合は、販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください

- 前ページ以外の表示(例: 611など)が出るとき
- 前ページの処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
- その他、わからないとき

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

P37~42の「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

品名 (機器正面に貼り付けてある銘板または保証書をご覧ください)
お買い上げ日 (保証書をご覧ください)
異常の状況 (故障表示など、できるだけくわしく)
ご住所・ご氏名・電話番号
訪問ご希望日



保証について

別添で保証書がついています。

必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10年です。
但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。

不明のときは、移設先のガス事業所、販売店または、もよりの大坂ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

主な仕様 -1

- 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- 出湯能力は湯水混合の計算値です。
- 但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

| 24号 | | | | | |
|-----------------|--|----------------|-------------|-----------|-----------|
| 製品名 | 135-H700型 | 135-H702型 | 135-H704型 | 135-H705型 | 135-H706型 |
| 型式名 | YG2458R | YG2458RT | YG2458RN | YG2458RM | YG2458RH |
| 種類 設置方式 | 先止め式 | | | | |
| 点火方式 | 放電点火式 | | | | |
| 水使用水圧 kPa | 98.1~684 (1.0~7.0kgf/cm ²) | | | | |
| 作動水圧 kPa | 9.81 (0.1kgf/cm ²) | | | | |
| 最低作動流量 ℥/分 | 3.5 | | | | |
| 外寸法 mm | 高さ750×幅480×奥行240 | | | | |
| 質量(本体) kg | 40 | 41 | 41 | 41 | 42 |
| ふろ | R1/2 | | | | |
| 暖房(往き、戻り) | 高温往き、戻り…QF16ジョイント | 低温往き…CHジョイント×3 | | | |
| 給湯 | R3/4 | | | | |
| 給水 | R3/4 | | | | |
| ガス | 都市ガス…R3/4 | | | | |
| オーバーフロー | R1/2 | | | | |
| 電源 | AC100V (50/60Hz) | | | | |
| 消費電力(50/60Hz) W | 165 / 190 | 195 / 215 | 170 / 195 | 195 / 215 | 200 / 215 |
| 待機消費電力 W | | | 凍結予防ヒータ 177 | | |
| 湯温制御方式 | 運転スイッチ「入」約16W(省電力モード:約4.6W)、「切」約4.2W <台所・浴室リモコン取付> | | | | |
| 安全装置 | 電子式ガス比例制御方式 | | | | |
| | 立消え安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検知装置、過電流防止装置、誘導雷保護装置 | | | | |

能力表

製品名は仕様表を参照してください。

| 24号 | 型式名 | YG2458R、YG2458RT、YG2458RN、YG2458RM、YG2458RH | | | |
|--------------|--------------------------|---|-------------------|-------------|-------------|
| 使用ガス | 1時間当たりのガス消費量(最大消費量) | 出湯能力(最大時) ℥/分 | | | |
| 都市ガス kW(㎉/h) | 給湯暖房(ふろ併用) 69.5 (59,800) | 給湯側 52.3 (45,000) | 暖房側 17.2 (14,800) | 水温+25℃上昇 24 | 水温+40℃上昇 15 |